

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2005年8月16日（最終）

2005年8月14日現在：

コロラド州の2005年産冬小麦は、春先から開花期直前迄の天候は平年より降雨が多く、順調に生育した。しかし乍、5月も不順な天候が続き生育が遅れ出したが、6月1日の予想では昨年以上の単位収量が期待されていた。天候は乾燥・高温に転じ、7月1日付けの単位収量は6月の予想より減少した。その後も天候は小麦の登熟には不適な高温・乾燥が続き更に単位収量の予想は落ちた。

2005年8月12日発表の8月1日付けUSDAの冬小麦生産量予想では、単位収量は7月1日予想より3 bushels 減少し、24.0 bu/ac となった（2004年産実績：27.0bu/ac）。生産量は57,600,000 ブッシェルと予想された。詳細は別表の通り。

8月1日付けUSDA 生産量予想（冬小麦）

State	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				June 1	Aug 1		
CO	1,700	2,400	27.0	27.0	24.0	45,900	57,600
USA	34,462	34,271	43.5	44.5	44.4	1,499,434	1,520,848

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com